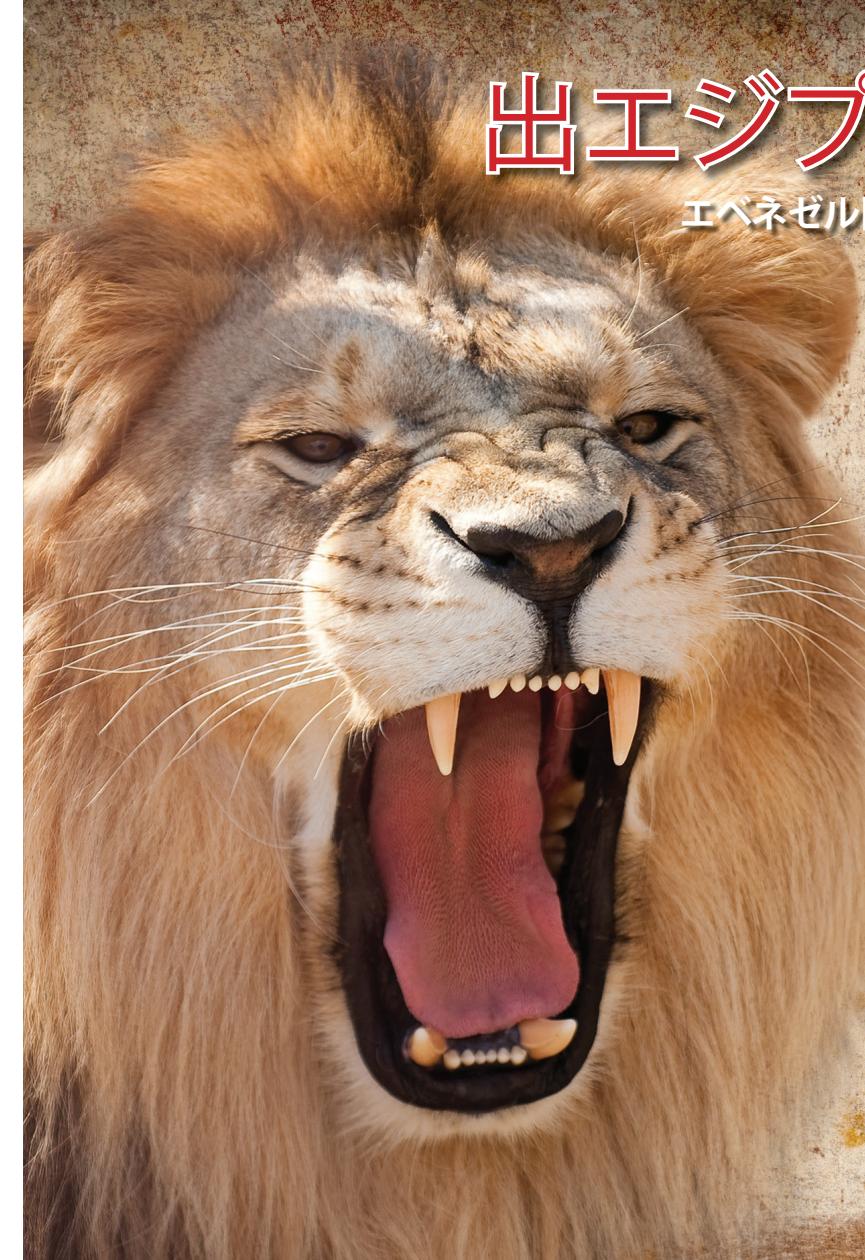


出エジプト 作戦

エベネゼル国際緊急基金



「まことに主なる神はそ
のしもべである預言者に
その隠れた事を／示さ
ないでは、何事をもなさ
れない。ししがほえる、
だれが恐れないでいら
れよう。主なる神が語ら
れる、だれが預言しない
でいられよう」。

アモス 3章7節～8節



今こそ行動の時



今こそ行動の時



Ebenezer Emergency Fund
International
Ebenezer House, 5a Poole Road
Bournemouth, BH2 5QJ UK.
Telephone: +44 (0) 1202 294455
Fax: +44 (0) 1202 295550
enquiries@ebenezer-ef.org
www.operation-exodus.org

エベネゼル緊急基金日本支部
〒062-8691 豊平郵便局私書箱37号
Tel&Fax: 011-813-3558 (岡田)
Email : e@eefj.org
ホームページ：
<http://ebenezerjapan.org/>
献金の送付先：
郵便振替 (名称) エベネゼル緊急基金
(番号) 02710-0-55842

Operation Exodus (出エジプト作戦)はエベネゼル緊急基金の実際的な働きの名称です。すべての国々からユダヤ人がイスラエルの地に帰還するように助けています。彼らが約束の地に帰還するという神の計画と目的を宣言するべく1991年に3人の人から始まりました。

イギリス本部、アメリカ、イス、ドイツを中心に国際的活動を展開し、さらにイスラエルを含めた25カ国に各国代表者と各国支部を配置しています。そして、旧ソ連諸国には実際的な働きのために、数多くの活動の拠点を設置しています。日本支部もその働きの一部です。

「まことに主なる神はそのしもべである預言者にその隠れた事を／示さないでは、何事をもなされない。しがほえる、だれが恐れないでいられよう。主なる神が語られる、だれが預言しないでいられよう」。 アモス3:7-8

ウクライナとクリミアの危機についての私達の報告に対して、皆さんが祈り、支援、また献金を通して応答してくださったことを、エベネゼル緊急基金を代表して、心から感謝をいたします。

Yさんは、この非常事態の中で大きく貢献してくださいました。そのことにより、エベネゼルのチームは、多くのユダヤ人がアリアとなるための準備を支援することができました。

しばらくの間、私達は「新しい季節」について、また現在の時の緊急性の警告についても書いたり、語つたりしてきました。私達は今、目の前で預言的にそのことが起こっているのを見ています。またウクライナにおける状況は、国全体を不安定な状態に陥らせる脅威となっています。

私達は、バルト海沿岸の国々に対して非常に懸念しています。最近エベネゼルはエストニアのタルフにおいてカンファレンスを行いました。そこで、牧師や教会のリーダー達を招いて、教会を覚醒するためです。また、カンファレンスの中で、エストニアとロシアの国境において、国際エベネゼルチームと地域教会のリーダーとによって、重要なとしなしの祈りの行動を行いました。どうか、エベネゼル代表のために、エストニアのエイノ牧師、ラトビアのサーシャ牧師のためにお祈りください。ま

た、ウクライナにおける過酷な現実は、旧ソ連においてユダヤ人達が直面し続ける危険が大きいことを示しています。ハンガリーのブダペストには現在10万人のユダヤ人が居住していますが、そこにおいても反ユダヤ主義が台頭している状況の中、エベネゼルは今年ブダペストにおいてもユダヤ人達への支援を開始する予定です。

ヨーロッパにおいて、ドイツ系ユダヤ人が2番目に大きなユダヤ人グループとなりつつあります。ここには、25万人のユダヤ人がおり、そのうち大多数はロシア語を話す移民達で、彼らの殆どは彼らの真の故郷であるイスラエルと完全に断絶しています。エベネゼルはドイツにおいても活発な活動をしています。そして、現地のユダヤ人達がアリアとなることができるよう献身的に支援活動をしています。今回、預言的な最初のステップとして、私達は、今年の夏のドイツからのアリアの飛行機での帰還を、全面的に支援することにしました。

私達のミニストリーとしての活動の焦点は、「前危機」の国々における必要があります。ヨーロッパや旧ソ



連の他に、ラテンアメリカにおいて非常に明確な警告の信号を見ることができます。ですから、私達は戦略的に前進し、アルゼンチンにおいて活動支部を設けることにしました。そして、そのために、ボランティアのチームを訓練し、必要な支援構造を建て上げる計画を立てています。アリアを励まし支援する需要は大きいです。また、拡散したユダヤ人達が居住する大きな国々での働きを展開するにあたって、財政的、予算的なチャレンジが伴います。私達は、ベネズエラからの報告を聞いて非常に懸念しています。私達はこのために祈る必要があります。

主は、未だかつてないほどに、アリアの働きについて私達にチャレンジを与えておられます。ミニストリーとしては、私達は3つに区分されたユダヤ人達に関わっていきます。

1. この決断のために私達の励ましを必要とはしていない、すでにアリアとなる意思を持つ人々。しかし、その中のある人々には支援が必要です。
2. アリアとなる考えを全く持っていない人々、また関心を持っていない人々。このグループは、西側諸国に住む主に裕福なユダヤ人として区分されます。
3. そして重要な中間部の人々。彼らは、アリアとなることを考慮し、また願ってもいるが、個人的な状況により彼らの真の故郷であるイスラエルへの帰還が困難である人々です。

世界的に反ユダヤ主義が台頭している中、この3つ目のグループが今増加しています。そして歴史も証明しているように、危機の時にアリアの波が起こるのです。ですから、「

前危機」の備えが非常に重要なになります。そして、私達のすること全てにおいて、神の知恵が必要となるのです。

どうか、エベネゼルのリーダー達に主の知恵が豊かに与えられ、神の優先順位とタイミングに従って戦略を整えることができるようにお祈りください。また、キリストのからだにおいてアリアのために仕える人々、またこの緊急の働きのために財政的に支える人々が起こされるようにお祈りください。

今が時なのです！



アラン・フィールド
Alan Field
CEO & 国際コーディネーター

私達のミニストリーとしての活動の焦点は、「前危機」の国々におく必要があります。ヨーロッパや旧ソ連の他に、ラテンアメリカにおいて非常に明確な警告の信号を見ることができます



ウクライナからの近況

ウクライナにおける最近の問題によって、ユダヤ人支援をする私達の心と思いがウクライナに向けられていますが、そればかりではなく、ユダヤ人自身の心と思いも向けられています。

ユダヤ人協会と同様に、私達も、支援を必要とするオリム候補者達が、現在非常に増加していることに気がつきます。今年の3月と4月だけで、2013年全体で支援したユダヤ人総数の2倍の人数を支援しました。

何年にも渡ってエベネゼルがユダヤ人協会と築いてきた良い関係によって、今報いがもたらされています。なぜなら、彼らが私達の働きを支持することによって、ユダヤ人社会からの信頼を得ることができるからです。あるユダヤ人協会のリーダーは、オリム候補のユダヤ人の方に、私達のことを「クリスチャンの友人」と紹介してくれました。このようなことは、はじめは西側諸国のクリスチャンにとってはあまり重要なことには思われないかもしれません、ウクライナのような国においては、ロシア正教教会が長い反ユダヤ主義を掲げてきたので、大きな前進として喜ぶべきことなのです。ユダヤ人協会からのあるエベネゼルへの感謝の手紙にはこうありました。「あなた方の支援によって、私達は孤独ではないこ



Vadim Rabochiy
バディム・ラボチー¹
東ヨーロッパ地域ディレクター



Roman Polonsky, The Jewish Agency for Israel ©

アリアの申請をするアレクサンダー、アナそして小さなディビッド

とを知りました。・・・そしてこのことは、この困難な時に特に感謝すべきことです。」このような感謝のことばを受けるときに、私達の全ての労苦が報われる思いがします。そして、また私達の「愛の行い」が、この困難な時に主のために実を結んでいるということの確認が与えられます。政治的には、次に何が起こるのかは誰にもわからない状況です。状況は全く予測不可能です。私達の愛するエベネゼル創始者のグスタフ・シェラー氏はよく「雨雲が北の地で集められている」と言っていました。ここ

ウクライナにおいては、今その雨雲がますます暗くなっているのがわかります。このために、皆さんに、まだウクライナに残っているユダヤ人達のためにお祈りいただきたいのです。主が彼らの心に語ってください、早くアリアとなることができますように。また、ウクライナのエベネゼルチームのためにもお祈りをお願いいたします。主がすべての活動に知恵と見分ける力を与えてください導いてくださるように。ヨハネの福音書15章5節にあるように、この方から離れては私達は何もすることができないからです。

「あなた方の支援によって、私達は孤独ではないことを知りました。・・・そしてこのことは、この困難な時に特に感謝すべきことです。」ユダヤ人協会



抵抗を乗り越えて

エレナは彼女の近所にいる多くのユダヤ人達がイスラエルに帰還するのを見て、励ましを受けました。自分の故郷である地にいるユダヤ人達のもとに自分の家族も行くことがよいことであると、理解したのです。

しかし、このことは、彼女の家族みんなにあてはまる事ではありませんでした。反ユダヤ的な考え方を持つ人達から冷たい態度をされました。また、エレナの親戚にもアリアに反対する人達がいました。彼女の義理の両親も、若い家族がウクライナを離れることに反対し、何とかして彼らの夢がかなえられるのを阻止しようとした。エレナ自身の家族もまたその引越しに反対していました。ですから、エレナは彼らを説得するのに苦労していました。

しかし、私達がすべきことは、問題なしには来ないことがよくあります。しかし神が召しを与える時に、神

御自身が障害物を取り除いてくださいます。荒野に呼ばわる者の声がする。「主の道を整えよ。荒地で、私たちの神のために、大路を平らにせよ。

(イザヤ40:3)



ヤンヤ
Yanya
ウクライナチーム

そして遂に、全ての困難を乗り越えて、エレナの家族がアリアとなる計画が実現しました。彼らはイスラエルに発つことができたのです！



写真：エレナと家族。イスラエルに向かう

彼は、彼らが自分を捕らえに来たと思っていました！

彼の話を聞くうちに私達の目には涙があふれました。ジョセフは、彼の家の戸口に私達が近づくのを聞いた時に、ホロコーストの記憶が戻って来たと言いました。ナチスが彼の家に来て、彼の両親を連れ去ったのは、彼が子供のころのことでした。

ほんの短い間ではありましたが、彼は長年背負って来た恐れを味わいました。彼は、今回彼らが自分を捕らえに来たと思ったのです！

私達の心は、ジョセフを慰めながら、痛みを覚えました。彼は独身でした。両親の愛も妻の愛も奪われたのです。彼にとっては失望と絶望が道連れでした。彼は、過去に体験したひどい体験がまたウクライナで起こると信じていたと言っていました。私達は、なんとかしてできる限りジョセ

フを慰め祝福しようとした。

どうか、ジョセフのために、そして今危険な状況にあるウクライナに住むユダヤ人達のためにお祈りください。
「苦難の日に主があなたに
お答えになりますように。」
詩篇20:1



ヤンヤ
Yanya
ウクライナチーム



ヤンヤが食料品の贈り物をジョセフに渡す



行動の時!

「見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。確かに、わたしは荒野に道を、荒地に川を設ける。」 イザヤ43:19

主は今アリアのために新しい大路を開いておられます。エベネゼルはこの時代に神の御手にある器として用いていただく祝福を受けています。神は、世で起こっている出来事を用いて、御自身の目的を成就されようとしています。アラン・フィールドも言つてゐる如く、歴史が明らかにする如く、危機の時代にこそ、アリアの主要な波が来るのです。

ですから、私達は、危機の前に準備をすることが非常に大切なです。祈りを通して大路を築いていきましょう。

祈りの課題

- 1) ハンガリーで、反ユダヤ主義で苦しんでいるユダヤ人達のために。また、ハンガリーでの働きの成長のために。
- 2) 主が、ドイツに住むユダヤ人達の帰還を助けてくださるように。次の飛行機でのアリア便が、さらに多くのアリアとなる人々を励ますことができますように。
- 3) アルゼンチンにおいてエベネゼル支部

が始まりましたが、ラテンアメリカにおける働きが成長するように。またベネズエラにおける不安定な状況と制限が取り除かれるように。

4) エベネゼルのリーダーに知恵が与えられて、主の戦略を見分け、それを成し遂げるための財政と働き人が与えられるように。

私達は、主が長年の間私達とユダヤ人協会との関係、またウクライナのユダヤ人達との関係を祝福して下さっていることを感謝します。どうか、ウクライナの不穏な状況が変えられるようにお祈りください。

祈りの課題

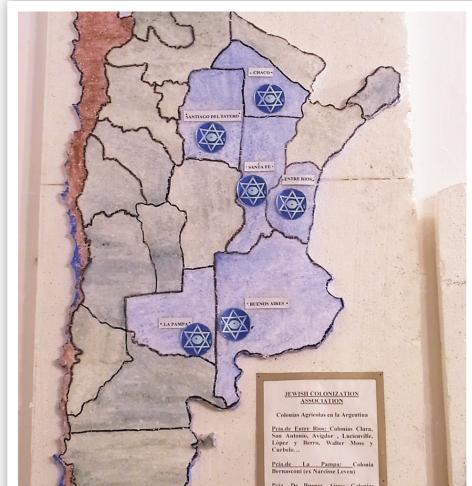
- 1) 主が残っているユダヤ人達を励まして、早くアリアとなることができるよう。
- 2) ウクライナと旧ソ連のエベネゼルチームが、主の知恵を受け取り、全ての働きにおいて主が守ってくださるように。
- 3) エイノ牧師（エストニア）とサーシャ牧師（ラトビア）が、緊急のアリアのメッセージ



エリザベス・ウェブ
エンゲージ・インターナショナル
祈りのコーディネーター

を教会に伝えることを通して、多くの実が結ばれるように。

4) 多くの国々からユダヤ人達がイスラエルに帰還し、イスラエルでの生活に適応することができるよう。



アルゼンチンのユダヤ人コミュニティーの場所を示す地図

次世代を建て上げる

若い世代の人々が世界中からアリアを支援するようになっていることゆえに、神様を賛美します！この困難な状況にあって勇気を持って立ち上がり、献身している若者達を主に感謝します。

祈りの課題：

- 1) 7月に予定しているエンゲージ・イスラエルに主が召している全ての人々が参加することができるよう。

主が参加者が準備する中でも彼らに出会って導いてくださるように。

2) この旅の最終準備のために主が守り覆ってくださるように。また、この旅を通して主の栄光のために多くの実が結ばれるよう。

3) 若者達が、エベネゼルのネットワークにさらに参加することができるよう。



意外な解決

彼女は一体どうしたらいいのだろうと私は思いました。クセニアのビザのためのイスラエル領事面会申し込みが断られたのです。彼女は自分の父親のようにイスラエルに住みたいという夢を長年抱いてきました。でも、今その夢が消え去ろうとしていたのです。

クセニアは夫とともに今回アリアの申し込み書を提出しました。しかし、恐れていた通り、彼女のユダヤ人を証明する書類が不十分ということでした。それで彼女は、もしかしたらしばらく連絡が途絶えてしまった自分の父親が助けてくれないものかと思いました。そして遂に彼のイスラエルの電話番号を調べ、電話をかけたところ、彼はその状況を知って、彼女がユダヤ人であることを証明するためにDNAテストを受けることを喜んで引き受けってくれたのです。

それで、私達はクネシアの書類再提出を助けました。幸いなことに、そのDNAテストは領事を納得させる十分なものでした。遂に彼女は、夫とともにイスラエルへと向かうことができました! 彼女は私達の支援に感謝していました。それがなければ、アリアとなる夢は実現しなかったでしょう、と彼女は言っていました。



Tatiana
タティアナ
スタプロブル地域代表



クネシア:アリアの夢がかないました!

主が道を開いてくださいました!

私はイゴル、ベネラとその二人の子供達を以前から知っていました。彼らはカザフスタン南部のキジロルダのユダヤ人の家族のメンバーです。私は彼らのために12年以上祈ってきました。

2月に私の祈りが聞かれました! 彼らはアリアとなることができたのです。

イゴルとベネラの娘であるエリサベタは、昨年イスラエルへ学習プログラムで行きました。そこで彼女の将来の夫となる人との出会いがありました! 雅歌には、「私の愛している人を私は見つけました。この方をしっかりつかまえて、放さず、…」(雅歌3:4)とあります。彼らは8月に結婚することになっています。この幸いな出来事を通して、イゴルとベネラとその息子のジョセフも結婚の準備に間に合うようにアリアとなる決心をしたのです。



Zhansol
ザンソル
カザフスタンリーダー

私達は、彼らの帰還をとても喜んでいます! 主は、御自身の方法を用いて、主の民を帰還させてくださっているのです!



旅立つイゴル、ベネラそしてジョセフ



主の慈しみ

イスラエルの神である主は、ユダヤ人に、彼らがイスラエルへ帰った時に神の慈しみを体験すると語られました。私達は、神様が御自身の約束を守る方であることを感謝し、主を賛美します！そんな中でも苦しんでいる方がいます。エルサレム支部において、困難を体験している方を支援することを通して、神のみことばの成就の一端を担うことができることは、私達にとって特権です。

ベラからの電話が来ました。彼女はモルドバから両親とともにイスラエルに帰還してしばらく前からイスラエルに住んでいるので、今回支援を頼まなければならない状況をとても恥じている様子でした。でも、私達がここにいるのは支援するためなのですから、決して恥じることはできませんよ、と彼女に伝えました。彼女は、夫との間に二人の小さな子供がいて、今3人目の子供を妊娠中でした。それで、今回、エベネゼルは、彼女の家族の電気代を支払い、赤ちゃんの服、上の2人の子供のための毛布をプレゼントしました。また、食料品のプレゼントも渡しました。そし

て、就職のため、長期支援を受けるため、また政府からの支援を受けるための資料を渡しました。

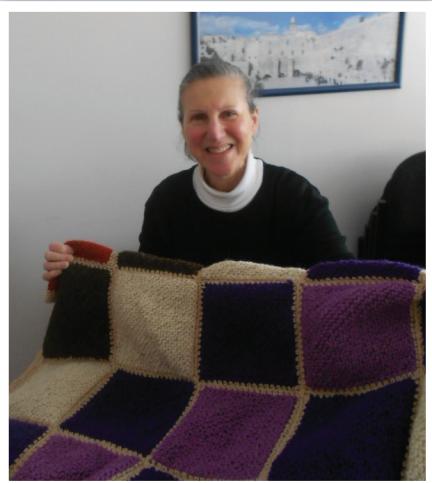
驚くべきことに、その少し前にノルウェーから女の子の赤ちゃんのためのいろいろなかわいい贈り物を受け取っていたところでした。ですから、その贈り物をベラに渡し、彼女の喜んだ表情を見ることができたのです。また、イギリスから小さな子供のためのきれいな毛布を二つ贈り物として受け取っていたので、それも彼らに渡すことができました。主は本当によいお方です！そのような主の慈しみをベラとその家族に分かち合うことができ、また彼らの将来のために励まし、希望を与える機会となったことを感謝しています。



Iris Goldman
アイリス・ゴールドマン
エルサレム支部



ベラが赤ちゃんの服と毛布を受け取り感謝している



美しい毛布の一つ

「彼らは来てシオンの山で声高く歌い、主から賜わった良い物のために、穀物と酒と油および若き羊と牛のために、喜びに輝く。その魂は潤う園のようになり、彼らは重ねて憂えることがない。」

エレミヤ31:12

